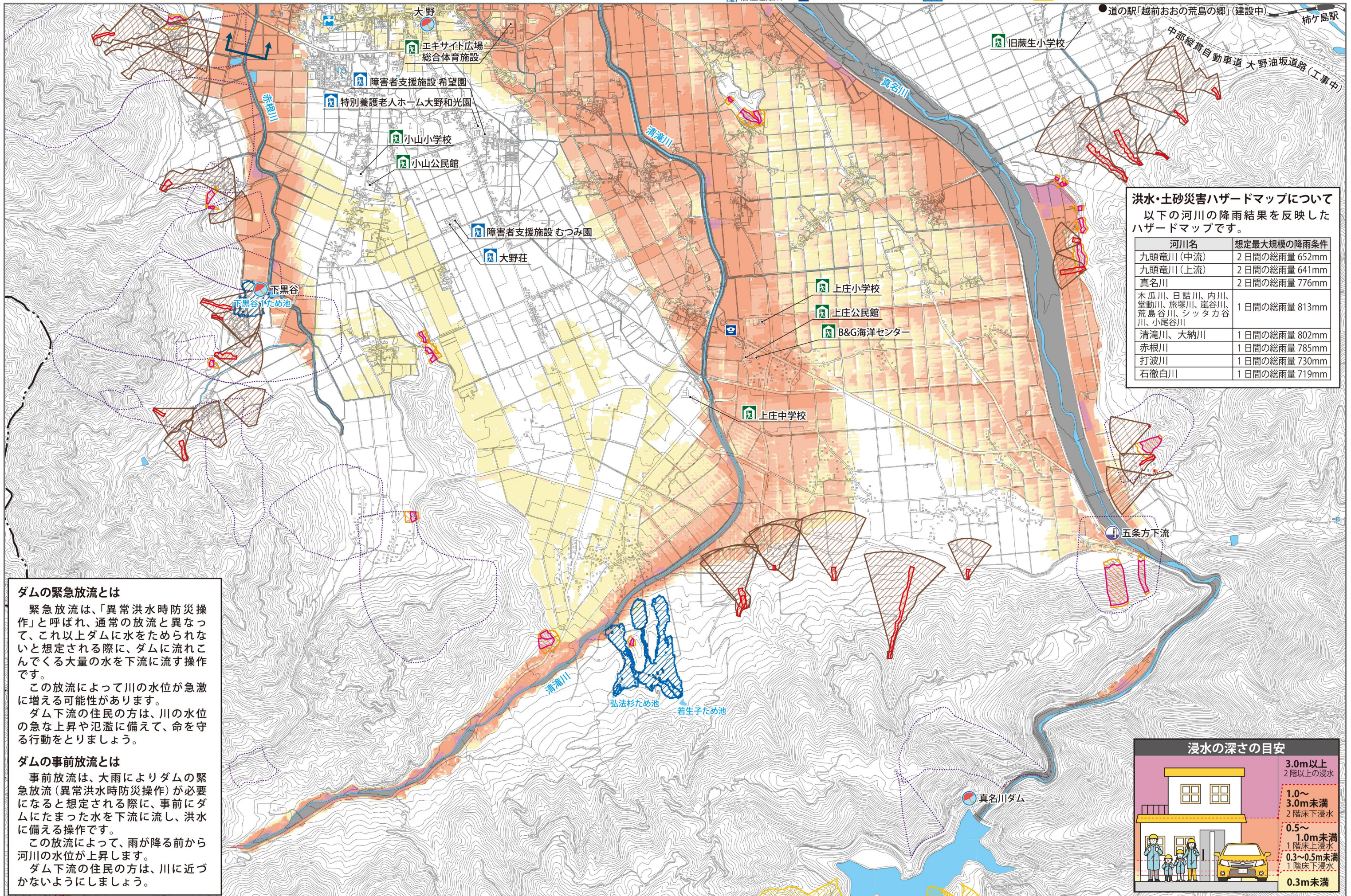


洪水・土砂災害ハザードマップ② (1000年に一度程度の「想定最大規模」降雨の洪水浸水想定区域図です)

● 市役所 ● 雨量観測所 ■ 土砂災害特別警戒区域(急傾斜地の崩壊) ○ くだれ危険箇所
● 消防 ● 水位観測所 ■ 土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊) ○ くだれ危険箇所
● ふくいのおいしい水(湧水地) ● 河川監視カメラ ■ 土砂災害特別警戒区域(土石流) ○ くだれ危険箇所
● 警察 ■ 重要水防区域 ■ 土砂災害警戒区域(土石流) ○ くだれ危険箇所
● 救急病院 ■ ため池浸水想定区域 ■ 土砂災害警戒区域(地すべり) ○ くだれ危険箇所

■ 指定避難所 ■ 福祉避難所 ■ 旧蔵生小学校 ● 道の駅「越前おおの荒島の郷」(建設中)

0 500 1,000m
 1:25,000



洪水・土砂災害ハザードマップについて
以下の河川の降雨結果を反映したハザードマップです。

河川名	想定最大規模の降雨条件
九頭竜川(中流)	2日間の総雨量652mm
九頭竜川(上流)	2日間の総雨量641mm
真名川	2日間の総雨量776mm
木瓜川、日詰川、内川、堂動川、旅塚川、嵐谷川、荒島谷川、シツカカ谷川、小尾谷川	1日間の総雨量813mm
清滝川、大納川	1日間の総雨量802mm
赤根川	1日間の総雨量785mm
打波川	1日間の総雨量730mm
石徹白川	1日間の総雨量719mm

ダムの緊急放流とは
緊急放流は、「異常洪水時防災操作」と呼ばれ、通常の放流と異なって、これ以上ダムに水をためられないと想定される際に、ダムに流れこんでくる大量の水を下流に流す操作です。
この放流によって川の水位が急激に増える可能性があります。
ダム下流の住民の方は、川の水位の急な上昇や氾濫に備えて、命を守る行動をとりましょう。

ダムの事前放流とは
事前放流は、大雨によりダムの緊急放流(異常洪水時防災操作)が必要になると想定される際に、事前にダムにたまった水を下流に流し、洪水に備える操作です。
この放流によって、雨が降る前から河川の水位が上昇します。
ダム下流の住民の方は、川に近づかないようにしましょう。

浸水の深さの目安

3.0m以上	2階以上の浸水
1.0~3.0m未満	2階床下浸水
0.5~1.0m未満	1階床上浸水
0.3~0.5m未満	1階床下浸水
0.3m未満	